

広報編集委員会 視察研修報告書

平成30年2月20日

富士見町議会
議長 五味 平一殿

広報編集委員会
委員長 川合 弘人

広報編集委員会は、平成29年12月定例会で議決された閉会中の議員派遣として、宮城県宮城郡利府町を訪問し、議会だより編集に関する視察研修を行いました。下記の通り報告します。

記

訪問日	2月1日
訪問先	宮城県宮城郡利府町議会
視察のテーマ	議会だより編集のスキルアップを目指して
説明者	利府町議会の議会広報常任委員会委員長及川智善さん(副議長)ら委員3人と議会事務局主任主査1人の計4人
視察参加者	川合弘人委員長、矢島尚副委員長、小池勇委員、五味高幸委員、水野瀬一議会事務局次長

1. 視察の目的

利府町議会の議会だよりは、平成25年の「第27回町村議会広報全国コンクール」で優秀賞を受賞したのを皮切りに、同26年、27年、28年は優良賞を連続受賞。同29年の「第31回コンクール」では最優秀賞を受賞し、全国町村議会第1位を獲得するなど、その編集技術は全国的に高く評価されています。利府町議会から編集方法、技術を学ぶことで、富士見町議会の議会だよりがより一層、編集技術が高まり、スキルアップすることで、住民に議会活動を伝える手段としての役割を担うことを目指して、視察研修を行いました。

2. 視察報告

利府町は人口3万6200人、一般会計は約150億円。富士見町の約2倍超です。議員定数は18人で、議会広報常任委員会は7人です。議会だよりは定例会ごと年4回発行し、発行部数は1万4000部。平成29年度の発行予算額は161万円です。各号は30ページから38ページ建てで、表紙裏表紙のみ毎号フルカラーとなっています。

編集の基本方針は、①審議の結果だけでなく、審議経過と内容を分かりやすく、正確に住民に伝えること②議会を傍聴しない住民に対しても傍聴した時と同程度の情報を提供すること③議会活動を正しく住民に理解してもらうこと一などを挙げています。

レイアウトは、文章スペースを40%に抑え、見出しと写真は40%。残り20%は余白です。「余白は無駄でない」という編集方針です。各ページには

関連写真か表を入れることに努め、最初の見開き（2～3ページ）はトップニュースを入れる、としています。

表記に関しては、数字には「億」と「万」の単位を入れ、例えば「370,000千円」ではなく、「3億7000万円」とします。「お役所言葉」はできるだけ日常語に置き換え、文体は統一するように努めています。リード文・本文は「です・ます調」に、一般質問の質問・答弁は「だ・である調」に統一しています。

3. 広報発行要領

利府町議会には広報発行要領があります。この中で、第4条「委員会の役割」では、「議員から提供された原稿、写真は尊重するが、その取り扱いは委員会に一任する」と明記。委員会が写真を差し替えることもあるということです。一般質問のページについては、委員会の編集権を条文化しています。要領は昭和51年に施行されています。

4. 業者との関係

一般質問の文字起こしは、町外の「議事録センター」に発注。一般質問から7日目、定例会の会期中に原稿が届くそうです。これを元に、各議員が議会だよりの原稿を作成します。引用部分にはマーカーで印を付け、委員がチェックしやすいようにしています。発注が町内業者に限るという約束事はないそうです。

5. 質疑

質問 誌面改革に力を入れたきっかけは。

回答 「議員の顔が見えない」という住民の声があった。議会の仕事が住民に知られていないと感じた。

質問 原稿の納入方法は。

回答 ワードとエクセル。ラフデッサンで希望のレイアウトを伝えている。

質問 ここ数年、優秀賞、最優秀賞を連続受賞した秘密は。

回答 東北地方の各町村議会が切磋琢磨している。宮城県もクリニックを開き、レベルアップに力を入れている。ここ数年でデザインを大きく変えた。委員会はいいい雰囲気の中で、みんなで校正し、話し合っ作っている。

質問 富士見町の議会だよりにアドバイスを。

回答 一般質問は1人1ページ化が望ましい。委員会の審議経過は必要だ。

6. まとめ

まず、利府町議会広報常任委員会の、議会だよりの編集に対する熱意を強く感じました。校正は終日かけて行っているそうです。ルールをしっかりと決め、それに従って編集活動を行っています。富士見町でもすぐに取り入れたいこと、参考にするべきことがたくさんありました。利府町は最優秀賞や優秀層を受賞していますが、決して遠い存在ではなく、やるべきことをしっかりと続けていけば、それは夢ではないと感じました。



視察議会を代表してあいさつする川合委員長(中央)。右側は利府町議会の広報常任委員会委員(利府町議会全員協議会室)



利府町議会の議会棟で記念撮影